油水分離自動回収装置 オイルトリック OILTRICK

ご使用方法は

設置の際に、使用用途に応じて調整をいたします。その後のご使用に関しては、基本的に電源のON／OFFのみ。難しい操作はありません。数週間に1回程度の簡単なメンテナンスだけで運用できます。

メンテナンスは

独自開発のシンプル構造ですので、メンテナンスはとても簡単。また、頑強な造りのため壊れにくく、連続運転性能も高くなっています。

設置条件は

グリストラップ設備の近くに設置することをおすすめしますが、現場の条件で設置が難しい場合は、配管を延長いたしますのでご相談ください。

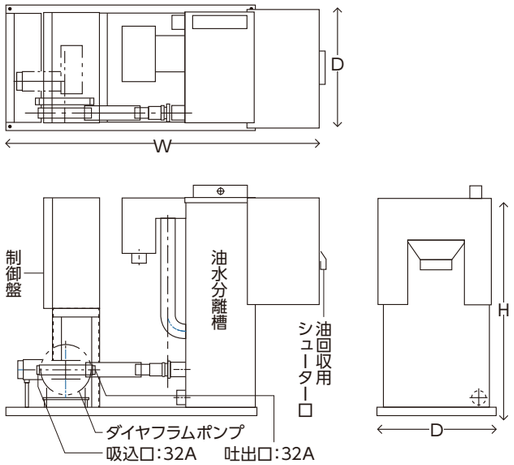
設置作業風景

仕様・外形図

K-OT300／500／850

処理能力	32L/min
回収対象物	各種油、他、浮遊物
回収方式	オーバーフローによる、ローラ回収方式
制御	自動運転・タイマーセットにより繰り返し自動運転
安全装置	漏電ブレーカー、過負荷装置、温度センサー
電源	AC：100V
ポンプ	ダイヤフラムポンプ 24DC
液面加熱ヒーター	700W　0℃—100℃ 調整可能
ローラー用モーター	100V　25W
装置本体（材質）	SUS304（制御盤、ポンプを除く）

型番	サイズ[cm]	重量[kg]
K-OT300	W1198／D454／H550	60
K-OT500	W1130／D454／H830	65
K-OT850	W1130／D454／H1075	70



ご要望に応じてさまざまな仕様にてご対応いたします。
まずはお問い合わせください。

導入までの流れ

1 お問い合わせ ＞ 2 用途・場所の確認 ＞ 3 現場確認 ＞ 4 お見積もり ＞ 5 ご契約 ＞ 6 制作・設置 運転設定 ＞ 7 稼働開始

1カ月半～3カ月程度
（仕様によって導入までの期間が変わります）

ご利用の用途・規模などに応じて、最適な仕様にて「オイルトリック」を製造いたします。そのため、導入・稼働開始まではお問い合わせから1カ月半～3カ月程度のお時間をいただいております。

製造元
株式会社 エコ・ストリーム
〒866-0065 熊本県八代市豊原下町4420
TEL 0965-80-5001 FAX 0965-80-5002
URL http://www.eco-stm.co.jp/
エコストリーム　検索

お問い合わせ

E·S エコ・ストリーム

油水分離自動回収装置 オイルトリック

OILTRICK

K-OT

特許出願中

コスト削減・簡単メンテナンス グリストラップ

廃油が有価物に『変わる』

株式会社 エコ・ストリーム

油水分離自動回収装置 オイルトリック

OILTRICK

K-OT

飲食店やコンビニ・スーパー、各種施設の食堂や水産加工・食品加工工場などに、設置が義務付けられているグリストラップ設備内の油脂分を自動で回収する油水分離装置です。他社の油水分離装置とはまったく異なる手法で油脂分を回収するため、含水率が低く、これまで産業廃棄物としてコストをかけて廃棄していたものが、再利用可能な燃料や原料として業者が買い取る“有価物”となります。

自動で油分を分離回収するので・・・

汚い・臭い・きついなどの人的労力から解放

頻繁に行わなければならないグリストラップ内の清掃を自動化することで、人的労働が削減するとともに、常に清潔に。

悪臭・害虫発生の原因を根絶

グリストラップ内を常に清潔な状態に維持できるので、スカム（油脂汚泥）が溜まることなく、悪臭・害虫発生の原因を除去。

維持管理コストの削減

グリストラップ内の清掃作業が不要になるため、清掃費のコストがかからないうえ、オイルトリックの運用コストは安価。

浄化槽・下水道への油脂分流出をストップ

高い油脂分離能力で油脂分を回収。浄化槽・下水道の配管のつまりも防止でき、環境にも配慮。

オイルトリック導入で得られる7つのメリット

1 効率的な自動運転

装置の稼働時間と休止時間を自由に設定することができるため、効率的な自動運転による回収を実現します。

油脂分・浮遊物がグリストラップに溜まってくるタイミングで稼働するよう設定

稼働時間の最適化によってコストダウン!
例：水産加工場でのランニングコストは1,000円／月 前後

2 薬品・微生物などは一切不使用

油脂分を分解する薬品や微生物などは使用せず、シンプルな構造で油脂分を回収するので安全です。

3 壊れない、メンテも簡単

シンプルな構造のため、壊れにくくメンテもしやすいのが特徴で、コストを抑えることができます。

4 ランニングコスト・運用コストを軽減

オイルトリックのランニングコストは、設備を動かす電気代のみ。シンプルな設計により電気代も安く収まります。また、グリストラップ内の清掃作業が不要になるため、運用コストを軽減することが可能に。

低電力設計!!

5 油脂分が再利用可能な有価物に

油脂分の含水率が低いため、回収した油脂分は廃棄物ではなく燃料や原料として再利用が可能となります。コストをかけて廃棄するはずの油脂分が有価物となります。

6 悪臭・害虫が発生しない

排水を一旦堰き止めて置くだけのグリストラップをそのまま放置しておくと、スカム（油脂汚泥）が溜り、悪臭や害虫の発生要因となります。自動回収装置で常に清潔に保つことができます。

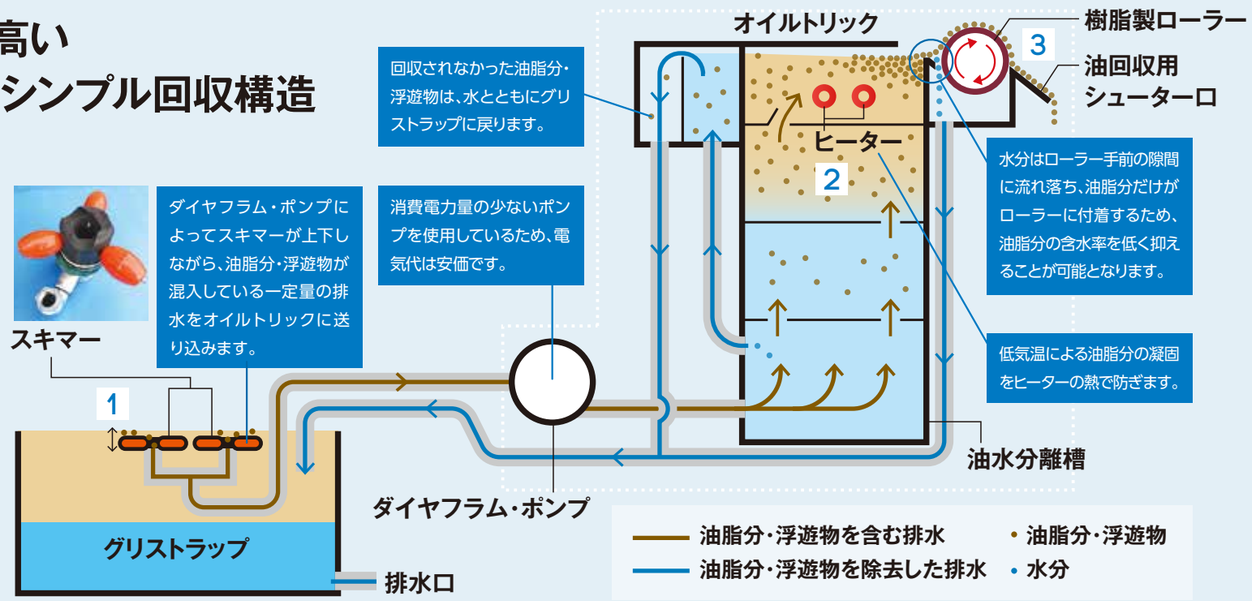
7 環境に配慮

油脂分回収率が高いため、下水道に排出する排水には、ほとんど油脂分が含まれません。

特許出願中

油脂回収率が高い ローラーによるシンプル回収構造

1 グリストラップ内に設置したスキマーが、油脂分・浮遊物混入排水を吸い込み、オイルトリックに送り込みます。



2 オイルトリックの下部から上部に排水が浮上する際に生じる、油脂分と水分の比重差による浮上速度差を利用して油脂・浮遊物を水面に集めます。

3 水面に集めた油脂・浮遊物は、樹脂製の油脂回収ローラーに付着し、ヘラ状のシューターによって回収されます。